〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、１９～２３℃台を示し、平年並みでした。

〔漁況概要〕

○中小型まき網--西彼地区では、マイワシなどが１日１統当たり３４トンの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。北松南部地区では、マイワシなどが１日１統当たり１９トンの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。

○イ　カ　釣----スルメイカは対馬東岸地区では、１日１統当たり１kgの水揚げ。ケンサキイカは対馬東岸地区では、１日１統当たり６２kgの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。

○定　置　網----五島魚目地区では、シイラなどが１日１統当たり７９１kgの水揚げ。対馬西岸地区では、ヒラマサなどが１日１統当たり７３kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ブリなどが１日１統当たり２２０kgの水揚げ。

○一　本　釣----北松宇久地区では、ヒラマサが１日当たり２８０kgの水揚げで、前週の１．７倍（前年並み）。

〔日本海スルメイカ情報〕

沖合イカ釣り　鳥取県（１１/１１～１１/１３）

沖合船（船凍船）は、八戸沖のスルメイカ漁に出漁。

沿岸船（氷蔵船）は、壱岐・対馬沖、山口沖、山陰沖で操業。

沖合いか釣（鳥取県西部・１９トン小型船）は、入港船延１１隻が、スルメイカ１箱、ケンサキイカ２７１箱、合計２７２箱を、１航海最高６３箱、平均２４．７箱の水揚げ。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況通信「第８-２４号　五島灘・五島西沖・壱岐水道・対馬東水道の観測結果」を発表しました。

漁海況週報や漁海況通信は、**長崎県庁ホームページ「組織で探す➡研究機関等➡総合水産試験場」**の**「漁海況情報」**からご覧いただけます。

https://www.pref.nagasaki.jp